

最先端の自治体 GIS ソリューション (自治体 GIS 利用支援プログラム)

業務の問題解決、汎用型 GIS の基本スキル習得を支援します

- 特長①** 一年間無償で、最新の ArcView が使用可能
- 特長②** デスクトップ GIS 製品の講習会を無償で受講
- 特長③** Q&A、製品サポートが利用可能
- 特長④** 1 年超過後は、保守料金のお支払で引き続き利用可能

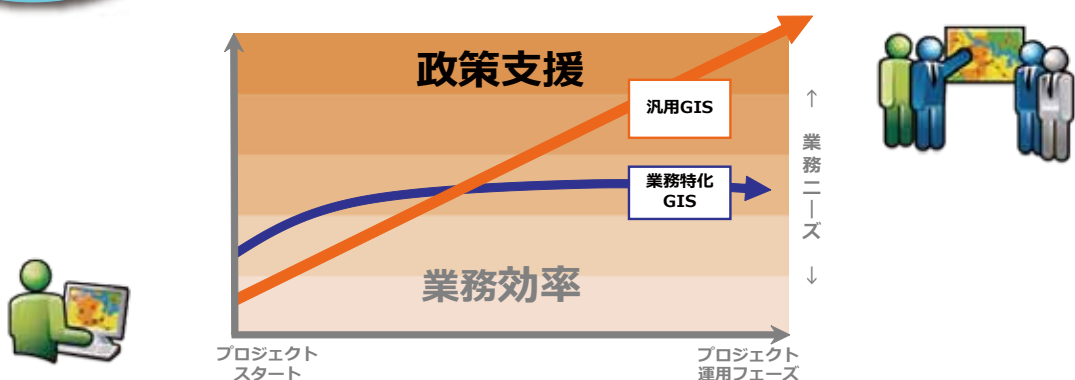
<汎用型 GIS の特徴>

- × 使いこなすのに時間と労力が必要
- 多機能である
- 汎用性があるので様々なニーズに対応可能
- カスタマイズが容易
- 自由なカスタマイズにより新しい分野への展開が可能
- IT の最先端機能を取り入れている
- 汎用性があるため統合型への移行がスムーズ



<業務特化型 GIS の特徴>

- 高い GIS スキルを必要としない
- × カスタマイズに時間と費用がかかる
- × 日進月歩の IT 進化への対応が困難
- × 統合型へ移行するときの他システムとの連動が困難



募集要項

1.対象者

- ・都道府県、市町村（関連機関も含む）の自治体職員

2.募集期間

- ・随時募集しております。

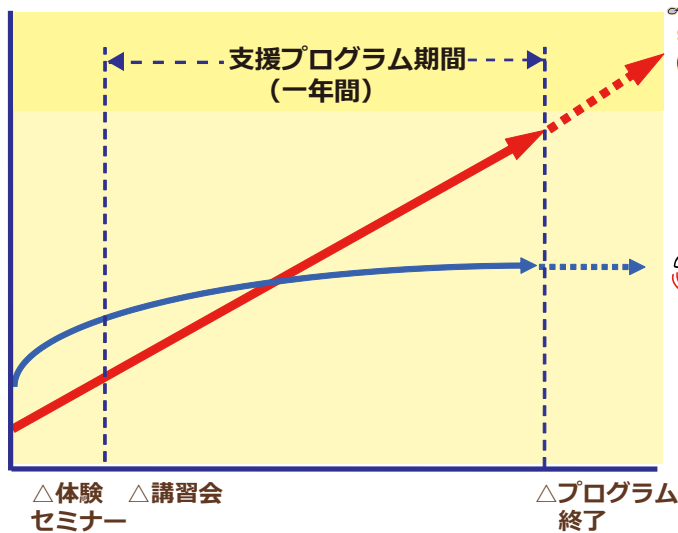
3.募集スケジュール

- ・所定の申込用紙に必要事項をご記入後、ESRIジャパン内に設置する「自治体におけるGIS利用支援プログラム選定委員会」にて選定審査を行います。

問題解決

問題取組

業務解決



スキルの恒久的向上、業務効率化

業務特化GISやアプリにはない柔軟性、拡張性があるGISソフトの活用が可能（問題解決などのためのツールとしてご利用下さい）



- ①自治体様が申し込み後、2～3週間以内で審査結果連絡をいたします。
- ②対象自治体様には、概要説明の体験セミナーをご用意しています。
- ③プログラム期間中の講習会を受講していただけます。
- ④1年間のプログラムが終了しましたら、簡単な報告書、アンケートを提出していただけます。

4.貸与物

- ・最新バージョンのArcView シングルユース：1ライセンス
 - ・貸与対象エクステンション製品：Spatial Analyst、3D Analyst、ArcGIS Publisher：各1ライセンス
- ※必要な地図データ、ハードウェアおよび周辺機器は含まれません。

5.貸与期間

- ・貸与開始から1年間

6.本プログラムに含まれるQ&A技術サポート

- ・WebによるQ&A技術サポート

7.本プログラムの採用条件

- ・プログラム期間中、GIS講習会を受講していただけます。（講習会は東京都千代田区にて開催：2名様まで）
- ※受講コースについてはお問い合わせ下さい。
- ※講習会受講のための交通費・宿泊費などは参加者負担となります。
- ・プログラム終了後に簡単な報告書とアンケートを提出していただけます。
- ※上記の他に、各種イベント・セミナーにて発表、もしくは事例を掲載させていただく場合がございます。



ESRIジャパン株式会社 www.esri.jp

お問合せ 自治体担当: 夢田・宮中

本社 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-1 塩崎ビル
TEL: 03-3222-3941 FAX: 03-3222-3946

E-mail: gisinfo@esri.jp ※ 製品に関するお問合せはこちらまで